

たのはた

8

より機敏に
そして正確に



7月4日に宮古市で開催された「宮古地区支部消防操法競技会」。自動車ポンプの部に出場した村消防団1分団1部（中嶋恭一分団長）は、19年ぶりの県大会出場を勝ち取りました。（関連記事13頁）

主な内容

- 特集 **農** ～守るから挑むへ～ ……3頁
- 10月4日戸籍の電子化スタート ……11頁
- 村と広域行政組合の職員採用試験 ……12頁
- 議会だより ……16頁

田野畑人



食べ物を生産する喜びで シイタケ栽培を続ける

「いやー、何かの間違いだべーと思った」と話すのは金子好雄さん。6月25、26の両日に開催された「第58回全国乾椎茸品評会・天白どんこの部」で金子さんの干しシイタケが3等に入賞しました。

「生活するために作ってるだけで、品評会が目的じゃないから…。まあ、入賞は励みにはなるけど。だから、広報にも載せなくていいから」と謙虚に話します。

出会ったのは昭和52年。「そんなにシイタケなんか食う人がいるんだべーか」と半信半疑で栽培を始めました。それから30年以上。大規模ではなく採れた分だけ出荷するという考えで栽培を継続してきました。現在は、シイタケ以外に、ピーマンやホウレンソウ栽培にも力を入れています。

シイタケ栽培の苦勞を「シイタケに限らず、食べ物を作る喜びの方が大きいから、苦勞は考えた事もない。強いて言えば、シイタケがおがる(大きくなる)スピードに採るのが間に合わない事だべーか」と笑顔で話す金子さん。良い物が採れたときは、うれしくて写真撮影するほどです。

「肉厚で、食つてうまい物を作りたい」。金子さんは、これからも食べ物を生産する喜びを味わいながらシイタケ栽培を続けます。

乾椎茸品評会で全国入賞

よしお
金子 好雄さん

田代生まれ田代育ち。昭和52年からシイタケ栽培に取り組む。趣味は山菜やマツタケ採りをしながらの山歩き。田代在住、72歳

農

「守る」から「挑む」へ



思惟大橋や尾肝要の産直施設。

そこにはいつも安くて新鮮な野菜が並ぶ。

当たり前のように手に取り

当たり前のように買い求めている

村内で生産された野菜。

そんな普通だと思っていたことが

できなくなる日が来てしまったかもしれない。

「担い手不足」

全国的な問題になっている農業の担い手不足。

農業を取り巻く環境は、村内も同様に厳しい。

そんな中でも村内には、農業を継ぐ若者がいる。

農業に挑戦する若者もいる。

村はこれから農業に挑戦する人をサポートする

「新規就農者実践研修支援事業」を創設。

田野畑の農業を絶やさないように――

新規就農を目指す人に 月額8万円の研修支援金

村は、県新規就農者受入経営体に登録した経営体の下で、新規就農を目指して研修する人に研修支援金を月額8万円助成します。研修期間は6カ月以上2年以内。研修生の条件は――▼村に住所を有する▼独身者はおおむね30歳以下、既婚者はおおむね45歳以下▼研修後直ちに村内で就農し、5年以上継続して営農できると認められる人―です。

村内で、県新規就農者受入経営体に登録している農業者は、宮古地域でもトップの生産額を誇る3経営体。新規就農者を受け入れる経営体として、規模、受け入れ体制が整っていると県知事に認められています。この3経営体は、雇用労働力を活用する経営体。技術指導や経営管理についても実践に即した指導を受けることが可能です。就農後のモデル経営体としても目標にすることができます。

経営体での研修以外にも、村や宮古農業改良普及センター、農協などの指導を受けることもできます。また、各種団体や農業大学校などで開催される講習会への参加も可能です。講習会への参加を通して、就農に必要な心構え、資金、農用地の確保などについても学ぶことができます。

プロが語る



宮古農業改良普及センター
岩泉普及サブセンター

はがみ ひさかず
葉上 恒寿 農業普及員

田野畑村の農業は、土地利用型と施設利用型の2通りで、周年出荷体系が確立されています。そして、皆さんが土作りへの意識を非常に高く持っていると感じます。

夏季は「やませ」の影響を受け冷涼、冬季は日照に恵まれ比較的温暖という気候を生かした栽培が行われています。田野畑村内で生産されるダイコン、ブロッコリー、根ミツバは、県内第2位の生産量。中でも、冬から春にかけて収入が確保できる根ミツバを組み込んでいるのは、他の地域に誇れる優良事例です。

最近では、夏季冷涼な気象条件を生かした新規品目として夏秋イチゴやスナップエンドウの生産にも取り組んでいます。これらは、夏秋期の国内需要の高まりや競合産地が少ないことから、期待される品目です。

農村社会や伝統文化が失われる可能性ある

農業は消費者に食料を供給するだけでなく、水・緑・環境の維持や地域の再生を図る上でも極めて重要です。しかし、農業従事者の高齢化や後継者不足、販売農家の減少が全国的な問題になっています。このままでは、農村社会や伝統文化が失われてしまいかもれません。

食料の安定供給や農村の多面的機能維持のためにも、農業者の確保が必要です。担い手育成に向けた取り組みで、農家の経営安定と継続性を確保し、農家数の減少に歯止めをかけることが求められています。

普及センターとしては、関係機関と協力しながら栽培指導会を開催して技術向上支援を行っています。また、個々の経営者を巡回し、それぞれの案件解決支援を行っています。今後これらの活動を続けながら支援していきたいと考えています。

受入経営体の 経営者に聞く



冬から春にかけて根ミツバを生産。息子の剛さんも作業に精を出す

露地野菜
(ダイコン、ブロッコリー、根ミツバ)

佐々木 仁志さん(北山)

たくさんの仲間がいてこそ 励まし合って頑張れる

担い手不足は、後継者のいない農家だけが影響を受けるのではなく、地域農業全体が元気をなくす原因です。たくさん仲間がいてこそ励まし合って頑張れるのが農業。田野畑のダイコンが産地として成り立っているのも、技術などいろいろな面で協力や研究を一緒にしてきたからです。村内でも何人か若い農業者が出てきましたが、将来を考えると今の人数では絶対足りません。産地としても成り立たなくなりますが、わたしのすべてを教えるつもりでいるので、ぜひチャレンジしてほしいです。

伝えていきたい コスト削減や作業の効率化

以前は夜9時、10時まで稼働するのが当たり前だったので、誰もがやりたくないと思って当然です。酪農は確かに楽な仕事ではありません。でも、給餌や哺乳の自動化など、楽にする方法もあります。わたしの牧場では計画的な機械導入で、時間的・仕事的にだいぶ楽(効果的)になりました。忙しすぎると頭も体も回らなくなるので、作業が楽になるように常に見直しを行うことがとても重要です。わたしのやり方が正しいかどうかは分かりませんが、でも、わたしのコスト削減や作業の効率化を伝えていければと思います。



牧原牧場では、1日5回の給餌を機械が自動で行う。計画的な機械化で楽な作業を目指す

酪農
(飼育管理、採草)

牧原 勲さん(浜岩泉)

村内で県新規就農者受入経営体に登録しているのは、宮古地域でもトップの生産額を誇る3経営体。それぞれが雇用労働力を活用する経営体で、技術指導や経営管理など実践に即した指導を受けることができます。



菌床シイタケのハウスでは、従業員が収穫作業を進める

施設野菜
(ホウレンソウ、菌床シイタケ)

大崎建設(株)
畠山 陸郎代表取締役

農業者が増えれば 自分も受け入れがある

ホウレンソウと菌床シイタケを47棟のハウスで生産しています。シイタケは今年から本格的な生産を始めたばかりなので、自分自身も勉強中。ホウレンソウは6年間の経験上、ある程度のことは教えられるはず。受入経営体に登録したのは、研修をきっかけに村に残る若者が1人でも増えてくれたらと思ったから。農業には、大きな可能性があるとあります。農業者がたくさん増えれば、自分も受け入れたいかがある、これまでの知識などを教えていきたいです。



村内には耕作放棄地も見受けられるようになった（資料写真）

村の農業の実態は…

農家と従事者の減少で 伝統文化を失う危険性も

減少する農家と従事者
農業消えてしまうかも

村内の総農家数。1960年に885戸だった農家数は2005年には半分以下の382戸まで減ってしまいました。同じように農業従事者は、1927人が423人と激減しています。現在、村内で野菜生産に従事する若者は20代1人、30代2人（産業振興課調べ）。このままだと、村から農業が消えてしまう日が来るかもしれません。

なぜ、農家や従事者はここまで減ってしまったのでしょうか。高齢化による農業労働力の大幅な減少、跡継ぎ世代の流出、安定した経営の難しさが一因です。大きな要因はこれらが考えられます。高齢化と担

い手不足は、単に農業だけの問題ではなく、村全体の大きな課題として取り組まなければなりません。

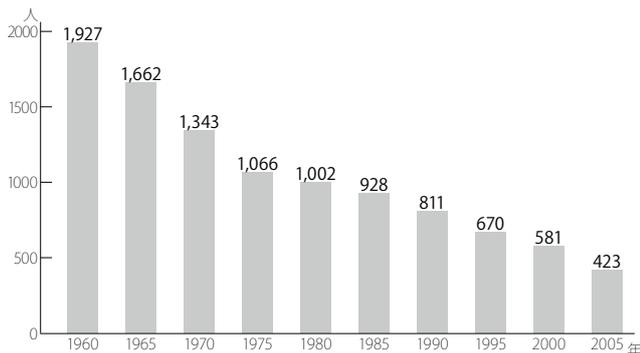
増え続ける耕作放棄地
伝統文化を失う危険も

高齢化と担い手不足は、農地の維持管理を困難にし、農地の減少や土地の荒廃につながります。村内でも荒廃化は間違いなく進み、耕作放棄地は、282軒（2005年農林業センサス）。30年前のおよそ5倍に増えています。

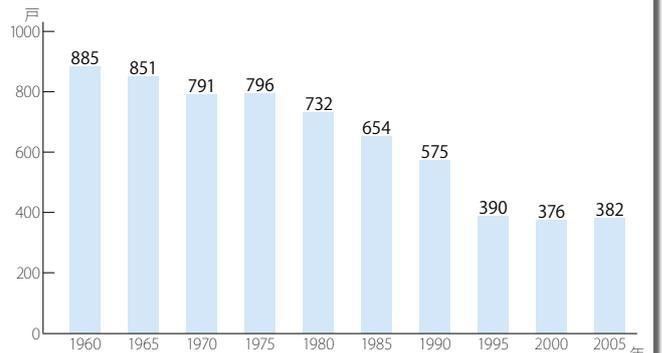
人や土地の空洞化は村を衰退させ、農村社会や伝統文化を失うことにつながってしまいう危険性があります。

これらを防ぐためにも、新規就農者を支援していくことはとても重要なことです。

■本村の農業従事者の推移（農林業センサスより）



■本村の総農家数の推移（農林業センサスより）



後継者不在で 離農した人に聞く

「跡継ぎがいれば、まだまだ農業を続けたかったけども、体力的にきつくなつて…」と

雑草に覆われたアスパラガス畑を見つめるのは、佐々木眞さん（73） Ⅱ大芦。3年前に農協への野菜出荷をやめ、今は自宅で消費する野菜だけを栽培しています。

眞さんが農業を始めたのは昭和36年、25歳のころ。実家は林業を営んでいましたが、それには興味が無く、農業に挑戦しました。

一番最初は、村内でも盛んに栽培されていた葉タバコ。それから養豚を始め、ダイコンやアスパラガス、小麦なども栽培してきました。最近ではダイコンやアスパラガスのほかにレタスやキャベツ、ゴボウ、ナガイモなど、試しながらいろいろな野菜を生産

し、農協へ出荷して生活を送ってきました。

「すぐそばに農業をやる仲間もいたので、いろいろと相談しながらできました。農業に限らず、一緒に頑張れる仲間は絶対必要です」と眞さん。眞さんが農業をやめた一番の理由は、ダイコンの積み下ろし作業ができなくなったから。本当は続けたかった農業ですが、体力の限界を感じやめることにしました。

奥さんの秋子さん（67）は「昭和39年にお嫁に来てから、厳しかったけど楽しく一緒に農業をやってきました」と振り返ります。

眞さんは最後に「大変だとは思いますが、1人だけじゃなく、みんなが村の農業を守ってほしい」と若い農業者たちにエールを送っていました。

昔の農作業は本当に手探りだった。最近では技術も進歩し、野菜を作りやすくなっていると思う。でも、体力的に厳しくて続けられない。跡継ぎがいれば、本当はまだまた続けたかった。



雑草に覆われたアスパラガス畑を見つめ、農業への思いを語る佐々木さん

佐々木 大樹^{だい き}さん

高校卒業後、金ヶ崎町にある農業大学校で2年間農業を学ぶ。平成16年4月に農協に就職、19年9月退社。同年10月就農。菅窪在住、27歳

新規就農して3年目の若者

佐々木大樹さんに聞く

就農して3年

まだまだ試行錯誤の毎日
でも毎日が充実している
農業が好きだから――





「操作にもだいぶ慣れました」と大樹さん

もともと実家が農家ではなかった大樹さんが就農したのは平成19年10月。全くのゼロからの就農は村内ではとてもまれなこと。ダイコンの収穫と秋用ダイコンの種まき真っ最中の大樹さんに話を聞きました。

**興味を持ったのは高校時代
農業大学校への進学決める**

農業に興味を持ったのは高校時代。卒業後の進路選択で迷っているときに親から村内の耕作放棄地の話を聞き、自分が何とかしたいと思い、農業大学校への進学を決めました。

農業大学校のクラスメートのほとんどは実家が農家。将来の目標や自分の考えがはつきりした人たちで、それがまた格好いいと思いました。そんな人たちと接するう

ちに、農業への関心はさらに高まりました。入学当初はよく分からなかった授業もどんどん楽しくなっていました。

**農協に就職し農家とふれあう
平成19年退職、そして就農へ**

農業大学校卒業後は農協に就職し、営農部門を担当。農家と直接ふれあう仕事を通じて、農業をやりたいという気持ちがあります。強くなりました。農協で仕事をしながら農業もやろうと考えた時期もあります。そんなとき、職場の先輩に「そんな半端な気持ちで農業はできない。農家をなめているのか」と怒られました。

就農を迷っているとき、農家の人にも相談しました。「やるならやってみろ。やってくれば自分たちも助かる」と言われたことをきっかけに就農を決意。平成19年9月、就農して耕作放棄地を無くしたいという大きな夢を持ち、農協を退社します。そして19年10月、就農――。

いざ農業を始めてみると、畑の開拓以外にも、これも駄目、あそこも駄目。問題点や改善点が一気に出てしまい、その対処に追われる日々――。体力的にもきついし、機械もどう動かしにくいのか



ダイコンの種まきで大忙しの大樹さんと母・町子さん

分からず大変でした。先輩農家のアドバイスや農協の指導を受けながら、毎日が試行錯誤の連続。

**農業は正直、楽な仕事でない
でも限界がないから魅力ある**

自分の場合、実家が農家じゃないので、農業を継いだ人たちよりもスタートする時点で経験年数が違います。それを自覚して、農業に向き合ってきたつもりです。

もうすぐ、就農から丸3年。いろいろな経験をしてきたことで、以前よりも時間をうまく使えるようになった実感があります。うまくいったこと、いかなかったことを翌日、翌年にどう生かしていくかが大切だと学びました。

村内のベテラン農家でも「天気や土など、同じ環境の年はないから毎年が試行錯誤だ」と話してくれました。自分自身も試行錯誤を続けていきます。

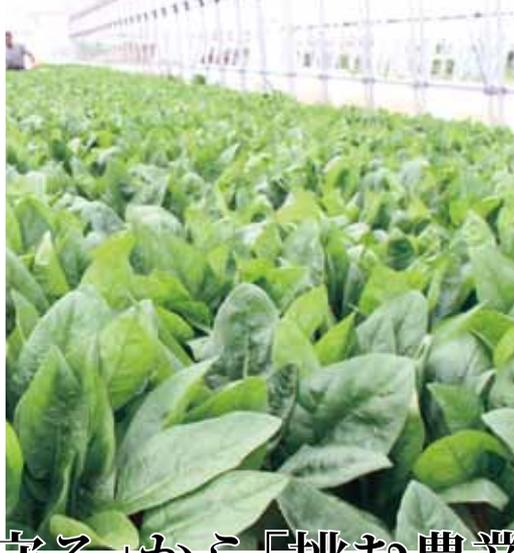
現在、村内で野菜を生産している20代はわたしだけ。30代も2人だけです。10年後、20年後の村の農業はどうなるか、どれくらい農業人口が残っているか心配です。

農業は正直、楽な仕事ではありませんが限界もありません。だから、そこにはまだまだ大きな可能性や魅力があるんだと思います。

新規就農する人がいれば、自分自身もうれしいし、とても心強く感じます。新規就農者を応援し、一緒に頑張っていけるような存在になりたいです。



機械導入で作業効率も向上



「農業を守る」から「挑む農業」へ



最近、全国的に農業が見直されています。テレビや雑誌では農業に取り組む女性を「農ギャル」と呼び、さまざまな地域で農業体験などが開かれています。なぜ農業が見直されているのでしょうか。それはきっと、農業にはまだまだいろいろな可能性が秘められているからではないでしょうか。

しかし、注目を集める一方で、全国的に担い手不足という深刻な現状があります。農業経営者の佐々木仁志さんは「担い手不足は、後継者がいない農家だけじゃなく地域の農業全体に悪影響を与え、元気をなくする原因だ」と話します。

担い手育成のためには何が必要なのでしょう。それにはまず、農業が魅力ある仕事になることが大切です。そのためにも、農業で生活していくことができればなりません。

これまで先人たちが培ってきた農業の技術や伝統、良さを

守っていくことはとても大切なこと。しかし、それ以上にこれからは、もっと重要なことがあるはず。時代に合った農業を展開すること、求められるニーズに答えていくこと、そして生活していくために収入を得る努力を続けていくこと――。

農家の皆さんは長い間、先人たちの技術や伝統を受け継ぎ、村の農業を守ってきました。しかし、これまでずっと同じ野菜を生産してきたわけではないはず。毎年、試行錯誤を繰り返してきたはず。そうやって田野畑の農業は生き抜いてきたはずなのです。

「農業を守る」のではなく、「挑む農業」。挑み続けてきたからこそ、これまでの長い年月、農業を守ってきたのだと思います。良さを守りながら、さらに挑み続ける。ここに農業の担い手不足解消のヒントが隠されているかもしれません。

特集終わり

コンピュータ処理で窓口サービスのスピードアップ！

10月4日から戸籍の証明書を変更

村は、戸籍事務の正確化や迅速化などのサービス向上を図るため、戸籍事務のコンピュータ処理を10月4日から始めます。

発行時間を短縮

これまで戸籍の証明書は、主に手作業で作成してまいりました。そのため、窓口での交付時間や新戸籍(婚姻など)の作成日数がかかり、皆さんを待たせてしまうことがありました。10月4日からは、コンピュータ処理を行うことで発行時間や作成日数を短縮することができます。

用紙はA4判に

証明書はこれまで、B4判またはB5判の用紙に縦書きでした。コンピュータ導入後はA4判の用紙に横書きになり、漢数字(壹、貳…)は算用数字(1、2…)に変更します。記載内容

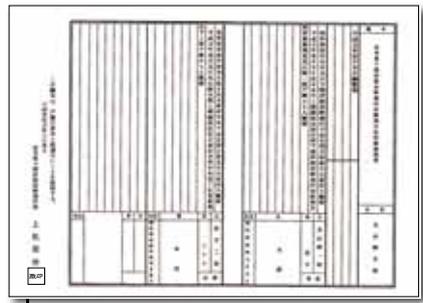
も項目化されるので、これまでよりも見やすく分かりやすい証明書になります。

氏名の文字は正しい字体で

現在の戸籍に記載されている文字が漢和辞典などにない字、また手書きのため異なる字体(略字や誤字)の場合は、正しい字体に直して入力します。該当する人には、9月上旬ころ告知書を郵送しますので確認をお願いします。なお、発行手数料(1通450円)や請求方法(窓口請求または郵送請求)は、これまでと変わりません。

◆問い合わせ先…生活福祉課
(☎ 34-2114 内線23)

【旧】戸籍謄本、戸籍抄本



- 様式 B4判横長(謄本)
- B5判縦長(抄本)
- 書式 文書体縦書き
- 用紙 白紙
- 公印 朱肉印

【新】全部事項証明書、個人事項証明書



- 様式 A4判縦長
- 書式 項目別横書き
- 用紙 地紋紙
(偽造防止)
- 公印 黒色の電子印

熱意あふれる人求む

村と広域行政組合の職員採用試験を実施

平成23年度採用予定の「田野畑村職員」と「宮古地区広域行政組合職員」の採用試験を実施します。受験を希望する人は忘れずに申し込んでください。



わたしたちと一緒に頑張りましょう！

田野畑村職員

◆職種・受験資格：

●初級事務：若干名

①昭和51年4月2日以降に生まれた人（学歴、性別は問いません）

●初級土木：若干名

①昭和51年4月2日以降生まれ。高校以上の土木系学科・学部を卒業した人（平成23年3月31日までに卒業見込みの人を含みません。性別は問いません）

②昭和51年4月2日以降生まれ。土木系業務の実務経験5年以上で、土木施工管理技士、監理技

術者、技術士いずれかの資格を有する人（学歴、性別は問いません）

◆受付期間：8月2日（月）～18日（水）の午前8時30分～午後5時（ただし、土日を除きます）

◆受験手続き：申し込み用紙を提出してください。用紙は役場総務課で配布します。郵送での請求は、あて先を明記した返信用封筒（A4サイズ、120円切手を貼付）を同封の上、封筒の表面に「試験案内請求」と朱書きして送ってください。郵便請求は8月12日（木）到着分まで受け付けます

◆一次試験：9月19日（日）午前9時30分受け付け・午前10時試験開始

県立宮古商業高校

◆二次試験：10月上旬、田野畑村役場。個人面接試験などを行う予定

◆申し込み・問い合わせ先：田野畑村役場総務課（〒028-8407 下閉伊郡田野畑村田野畑1-4-3 | 1 ☎0194-34-211 1 内線11）

広域行政組合職員

事務局技術職員

◆職種：初級機械・1人（ごみ・し尿処理およびリサイクル施設全般の管理）

◆受験資格：昭和55年4月2日以降生まれで、高校卒業以上の学歴を有する人

◆受付期間：8月2日（月）～20日（金）

◆受験手続き：申し込み用紙を提出してください。用紙は広域行政組合事務局と宮古市役所、管内各町村役場などで配布します

◆一次試験：9月19日（日）午前9時30分受け付け・午前10時試験開始

◆二次試験：11月、消防本部庁舎

◆申し込み・問い合わせ先：宮古地区広域行政組合事務局総務課（〒027-0000 宮古市千徳14-1-21 | 5 ☎0193-64-2011）

消防職員

◆職種：初級消防・6人以内

◆受験資格：昭和60年4月2日以降生まれで、高校卒業以上の学歴を有する人。消防職員として職務遂行に必要な身体と体力を有し健康な人

◆受付期間：8月2日（月）～20日（金）

◆受験手続き：申し込み用紙を提出してください。用紙は広域行政組合消防本部と管内の消防署、分署で配布します

◆一次試験：9月19日（日）午前9時30分受け付け・午前10時試験開始

◆二次試験：11月、消防本部庁舎

◆申し込み・問い合わせ先：宮古地区広域行政組合消防本部総務課（〒027-0002 宮古市五月町2-1 ☎0193-71-193）

地域の安全を一緒に守ろう！



消防田野畑分署
船越智消防士◎と日山大輝消防士



県大会出場を決めた1分団1部の選手

宮古地区支部消防操法競技会は7月4日、宮古消防署で開催されました。宮古広域4市町村から、自動車ポンプと小型ポンプの部にそれぞれ6チームが出場。県大会代表の座を目指して訓練の成果を競い合いました。

本村からは自動車ポンプの部に1分団1部、小型ポンプの部に2分団2部が出場。自動車ポンプの部の4番目に登場した1

消防操法会 競技会

1分団1部 19年ぶり県大会



2分団2部の小型ポンプ操作

分団1部は、5人の息の合った正確な操作で第2位となり、県大会の代表を勝ち取りました。小型ポンプの部に出場した2分団2部は第4位。

本村の自動車ポンプの部での県大会出場は、平成3年に1分団1部が出場して以来19年ぶりで開催され、参加16チーム中9位の成績を収めました。

■投票区別投票率

投票区	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	順位 今回(前回)
田野畑	323	202	62.54	20(18)
沼袋	97	69	71.13	12(15)
羅賀	406	282	69.46	13(5)
大芦	167	131	78.44	5(8)
島越	492	365	74.19	11(12)
七滝	101	64	63.37	19(20)
猿山	99	68	68.69	15(13)
机	151	116	76.82	7(6)
池名	13	13	100.00	1(1)
甲地	184	148	80.43	4(7)
北山	127	87	68.50	16(11)
田代	97	72	74.23	10(14)
西和野	557	359	64.45	18(19)
切牛	118	95	80.51	3(4)
真木沢	106	73	68.87	14(16)
明戸	106	81	76.42	8(3)
巢合	59	46	77.97	6(9)
千丈	26	23	88.46	2(2)
尾肝要	77	52	67.53	17(10)
板橋	32	24	75.00	9(17)
計	3,338	2,370	71.00	(72.58)

第22回参議院議員通常選挙結果

投票率は71.0%

前回は1.58%下回る

7月11日に執行された第22回参議院議員通常選挙。本村は、午前7時から午後6時まで村内20カ所の投票所で投票を受け付け、午後8時からアズビィホールで開票作業を行いました。

岩手県全体の開票結果、岩手県選出議員選挙は主浜りょう氏(民主党)が当選。比例代表選出議員選挙の最多得票は民主党で得票率は45・97%、次いで自由民主党23・32%でした。

村内の投票率は、岩手県選出、比例代表ともに71・0%で、3年前に執行された前回選挙を1・58%下回りました。

■比例代表

政党などの名称	田野畑村	岩手県	政党などの名称	田野畑村	岩手県
幸福実現党	1	1,693	社会民主党	70	39,161
みんなの党	87	43,442	たちあがれ日本	12	6,098
民主党	822	293,985	日本創新党	4	2,033
女性党	14	3,559	国民新党	111	11,302
自由民主党	828	149,113	公明党	113	46,912
新党改革	20	5,890	日本共産党	91	36,262

※案分による小数点以下は切り捨てて表示しています

■岩手県選出

当落	候補者名	田野畑村	岩手県
当選	主浜 りょう	978	351,545
	高橋ゆきふみ	1,032	197,137
	伊沢 昌弘	90	54,989
	せがわ 貞清	112	44,771



二十歳の門出を祝福

第49回 成人式を開催

村と教育委員会は8月15日、新成人の門出を祝福する第49回田野畑村成人式を開催します。

本年度の新成人は41人（男24人、女17人）。対象者には個別に案内をしています。もし案内文書が届いていない場合は、教育委員会に連絡してください。

◆日時：8月15日(日)

午前9時～正午

◆会場：アズビィホール

◆対象者：平成22年度内に20歳になる人で、次のいずれかに該当する人

①村内に本籍や住所を有する人

②田野畑中の卒業生

③村内の事業所などに勤務していて、村の成人式に出席を希望する人



「はたちの船」で友達と記念撮影(昨年度の様子)

◆内容：式典、記念撮影、「はたちの船」の乗船

◆問い合わせ先：社会教育課（☎34-22226）

「映画会」を出前します

教育委員会は、地域や学校、児童館・保育所などの希望に応じて「映画会」を出前します。フィルムや機材などは教育委員会で準備します。費用はかかりません。

◆で映画を楽しみませんか。

◆申し込み方法：開催日の2週間前までに、日時と場所を連絡してください

◆上映作品：作品リストから上映する映画などを選びます

◆費用：無料

◆その他：作品リストの配



◆布を希望する場合は、連絡してください

◆申し込み・問い合わせ先：社会教育課（☎34-22226）

新たなのはた21世紀学園家庭教育学級

親子ふれあい広場を開催します

新たなのはた21世紀学園家庭教育学級「親子ふれあい広場」を8月22日、アズビィ体育館で開催します。

今回は、男性保育士連

チームファンタジア（高嶋純代表）の皆さんに指導いただき、親子でふれあい遊びを楽しみたいと思います。詳しい内容は、各児童館・保育所、若桐保育園からお知らせします。

◆日時：8月22日(日)

午前9時30分～11時

◆場所：アズビィ体育館

8月29日(日) 村民マレット ゴルフ大会

- ◆場 所…村マレットゴルフ場
- ◆開会式…午前8時10分～
- ◆競 技…午前8時30分～

- ◆対象：村内の児童館・保育所、若桐保育園に通園する幼児と保護者
- ◆内容：親子で楽しむふれあい遊び
- ◆講師：男性保育士連チームファンタジアの皆さん
- ◆参加料：無料
- ◆問い合わせ先：社会教育課（☎34-22226）または各児童館・保育所、若桐保育園



花

花があふれるきれいな村に

こいっぱいコンクール



昨年度、団体の部最優秀賞「明戸自治会」の花壇

村は、花いっぱい運動の取り組みの一つとして「花いっぱいコンクール」を開催します。自薦・他薦を問わず参加できますので、たくさん応募してください。

◆応募資格と内容：

【団体の部】 保育園、小中学校、地域、事業所などで周辺景観の美化に努めているもの（原則、道路から眺められる取り組み。プランター可）

【個人の部】 自宅の庭や玄関先などを花で飾り、景観の美化に努めているもの

◆応募方法：応募用紙に必要事項を記入し、花壇などの写真（平成22年4月以降の撮影で全体が分かるもの）を添えて提出。

◆応募期限後に花が咲きそう場合は、その時期を記入してください。応募用紙は役場生活福祉課で配布します

◆審査：応募状況により現地審査を行います。その結果を基に最終審査を実施します

◆表彰：部門ごとに最優秀賞と優秀賞などを選んで表彰

◆応募期限：8月31日(火)

◆応募・問い合わせ先：生活福祉課（☎34-2114 内線21）

申請を

後期高齢者医療制度

限度額適用・標準負担額減額認定証

忘れずに

村民税非課税世帯の被保険者は、申請をすることで入院時の一部負担金や食事代が減額されます。該当者には申請書を郵送していますので、忘れずに申請してください。

なお、これまでに認定証の交付を受けていた人には、自動的に交付していますので申請の必要はありません。

◆申請・問い合わせ先：生活福祉課（☎34-2114 内線24）

所得による区分	窓口負担割合	1カ月の負担の上限額		食事療養標準負担額
		外来 (個人単位)	外来+入院 (世帯単位)	
現役並み所得者	3割	44,400円	80,100円+((医療費-267,000円)×1%) (※1)	1食260円
一般	1割	12,000円	44,400円	
低所得者Ⅰ(※2)	1割	8,000円	24,600円	過去12カ月の入院日数 90日以下…1食210円 90日以上…1食160円
低所得者Ⅱ(※3)	1割	8,000円	15,000円	1食100円

※1 過去12カ月に3回以上高額療養費の支給を受けた場合、4回目以降は44,400円

※2 村民税非課税世帯で、「低所得者Ⅱ」に該当しない被保険者

※3 村民税非課税世帯で、所得が0円(年金は80万円以下)の被保険者または高齢福祉年金受給者

6月定例会は、6月17、18日の2日間の会期で開催しました。一般質問は定例会初日に行い、佐々木芳利議員、中村勝明議員の2人が登壇し村の姿勢を質問。翌18日は村長から提出された報告2件、専決処分1件、承認1件、議案12件を可決しました。

※村議会だよりは広報編集委員会（委員長熊谷隆幸議員）で編集したものです

佐々木芳利議員



携帯電話開始の目処は

〈質問〉携帯電話中継局の運用開始はいつか。

〈村長〉鉄塔整備の工期は10月上旬で光ファイバーの工期が11月末の予定である。年内には、猿山、七滝、室場、千丈、細沢のエリアで携帯電話の使用が可能となる。

口蹄疫対策は

〈質問〉口蹄疫に対する本村の予防対策の実施状況は

〈村長〉県においては、口蹄疫防疫対策会議に基づき、県内の全畜産農家に消毒薬を無料配布することが決定され、本村においても口蹄疫の早期防疫対策を講ずるためチラシ

を配布し、注意を喚起するとともに、村の家畜伝染病防疫整備要領に基づき5月26日に家畜防疫対策会議を招集し検討したところ偶蹄類を飼養している全戸55戸に対して消石灰の配布を行い、予防対策に万全を期すべきとの結論を得、5月28日、29日それぞれ飼養規模に応じ消石灰を配布した。全部で200袋を配付し、県から配布依頼のあった消毒薬を6月7日に該当する全農家に配布した。今後関係機関と連携を密にし農家に対して情報提供等行い万全を期して参る。

田野畑小学校の将来に向けて改善すべき点は

〈質問〉小学校の統合から2か月経過したところであるが将来に向けて改善すべき問題点等あるか

〈教育長〉統合前2年間かけて十分準備、計画し現在はずムーズに学校が運営されている。また、心配をしていた総合バスによる登下校も事前の具体的な指導や学校、役場職

員、学校支援コーディネーターの皆さんによる安全指導のおかげで順調に登下校が行われている。課題としては、統合前の小規模複式指導での個別指導を重視した学習指導から適度な児童数の中で子供たちの学習意欲を引き出しお互い切磋琢磨しながら学力を高める学習指導のあり方が今後研究されていかなければならない。体力、運動能力を高める取り組みの工夫、学校と保護者、地域のつながりを深めていくことが大きな課題である。今年から3年計画で取り組みを始めました小中一貫教育の実施についても大きな課題であり計画的に取り組んで参る。



5月30日に開催された田野畑小運動会

議決された主な議案等

●一般会計補正予算(第3号)

- ・1億2066万7000円を追加し総額32億5828万円とする内容。主なものは次のとおり

▽村宮野球場改修事業

- ・1億307万円を計上

▽田野畑村むらづくり基金積立金

- ・309万9000円追加
- ▽定住促進住宅改修事業補助金

- ・40万円を計上

▽道路補修工事費

- ・500万円を追加

●特別会計補正予算

▽国民健康保険会計(第2号)

- ・事業勘定 95万3000円を追加し総額5億3658万6000円とする
- 内容
- ・診療施設勘定 49万2000円を追加し総額1億4889万2000円とする

する内容

▽簡易水道会計(第1号)

一般質問

中村勝明 議員



障害者総合福祉法制度
に対する取り組みは

〈質問〉障害者自立支援法については、連立政権樹立に当たって総合的な制度をつくるとの政策合意で明記している。障害者総合福祉法制度に対する取り組みをどう把握しているか。

〈村長〉新政権では、現行法の制度について廃止が打ち出されているが、現行法制度の廃止後の新法制定状況については、現在のところ基本的方針や、施行時期等の通知は全くなく、把握していないのが現状である。新法の詳細な内容等示された場合は、対象者等には速やかに情報提供をしたいと考えている。

村民バスの
運行ダイヤの見直しは

〈質問〉村民バス利用者から、運行ダイヤ見直しの要望が聞かれる。利用者の意見把握の方法を村では検討しているかまた、利用者との話し合いの場を設定すべきでないか。

〈村長〉村民バスの利用者が年々減少している。運行管理経費も、非常にかかってくるので、検討委員会を開催し委員会でも検討、協議を重ね、小学校統合と中学校寄宿舎の閉寮を機に児童生徒の登下校に必要なスクールバスとしてのダイヤ編成に重点を置き村民の利便性も考慮して、無料で乗車できる総合バスとして4月から運行を開始したところである。このようなことから、3月までの運行に戻すということは、非常に難しく、スクールバスとしてのルート、ダイヤ編成との兼ね合いもあり、利用者の意見もお聞きしたいというようなこともあり、2か月が経過し、アンケート用紙を村民の方々に配付し、その結果を見ながら、

不都合な点は見直しを行う。公共交通機関であり、個々の意見に対応できないということが現状であると思っている。村民の方々にも最大公約数的なご利用いただけるようご理解を賜りたいというように考えている。

営農指導の取り組みは

〈質問〉農協の合併に伴って営農指導が後退しているが実情はどうか。

〈村長〉農協合併の際、そういう議論がなされたが、従来から後退していることは、認めざるを得ないと思っている。本村においてはJAの営農担当、県の農業改良普及センター、特に岩泉のサブセンターとは連携を密にしており、その中で営農指導を行っている。特に園芸部門においては、特にJAでも本村に力を入れており一体となって進めて参りたいと思っている。農家で営農指導が弱くなったということのないよう県及び普及センターとも連携を強化して参りたい。

▽集落排水会計(第1号)
・125万4000円を追加
・226万2000円を減額し総額544万9000円とする内容

▽下水道会計(第1号)

・8万9000円を減額し総額342万7600円とする内容

▽介護保険会計(第1号)

・保険事業勘定 504万円を追加し総額4億597万2000円とする内容

●定住人口の増加を図るため、村外より田野畑村に定住を希望する子育て世帯等に対して、村営住宅の空き物件を無償貸与又は家賃を半額にするため「田野畑村営住宅条例」の一部を改正する条例を議決

●戸籍事務の電算化に供するため戸籍総合システム機器一式を購入する契約の締結を議決(2835万円)

ハックの家でパン販売車購入

NPO法人ハックの家(竹下美恵子理事長)に7月20日、パンの移動販売車が納車されました。この移動販売車は(財)日本船舶振興会の助成を受けて購入したものです。納車を待っていた施設利用者の皆さんは大喜び。

職員の竹下敦子さんは「念願がやっとかないました。今までは村内だけの販売でしたが、冷蔵機能も付いているので近隣町村にも出張する予定です。パンの種類も増やす予定なので、見かけたらぜひ買ってくださいな」と話していました。



移動販売車の納車を喜ぶハックの家の皆さん



子どもたちもかわいらしいチョウセンアカシジミの姿に夢中

愛らしいチョウの生態を観察

チョウセンアカシジミ成虫観察会は7月3日、甲地地区の生息地で開催され、20人が産卵の様子などを観察しました。春先に気温が低い日が続き、幼虫の発生が遅れたため心配されましたが、当日はたくさんのチョウが愛らしい姿を見せてくれました。

菅原かつえさん(49)＝菅窪＝は「初めて参加しました。思っていたよりも小さく、かわいいチョウですね。貴重なチョウだと聞き、大切に守っていきたくて思いました」と優しいまなざしで観察していました。

ふるさと会総会に80人が集う

在京田野畑村ふるさと会(小原八郎会長、羅賀出身)の「平成22年度総会と懇親会」は7月4日、東京都渋谷区にある村出身者が経営する「庵GuRi」で開かれました。会員や村民など約80人が集まった会場は、古里の思い出話や懐かしい友人との再会で和やかな時間が流れていました。

武田祐子さん(59)＝沼袋出身＝は「田野畑のDNAなので、いつも田野畑のことを考えています。お盆の還暦祝いで同級生に会うのが楽しみ」と笑顔を見せていました。



懇親会の最後は田野畑中学校校歌を大合唱



普代川ではびしょぬれになりながら生きもの調査を楽しんだ

川の生きもの調査で環境学ぶ

田野畑小(早川幸男校長、児童189人)の4年生33人は7月13日、村内の河川で「川の生きもの調査」を実施しました。児童たちは、島越の松前川と沼袋の普代川で、びしょぬれになりながら調査。きれいな水に生息するといわれるカワゲラやヒラタカゲロウの幼虫を観察しました。東崎浩和君は「石をひっくり返したら、カワゲラがいっぱいいました」、熊谷有希子さんは「いろんな虫がたくさんいました。どっちの川もきれいでした」と笑顔を見せていました。

スクバン県大会へ向け猛練習

田野畑小のスクールバンドは7月4日、釜石市で開催された全日本吹奏楽コンクール岩手県大会予選・沿岸地区大会で銀賞を受賞。8月1日に北上市で開催される県大会へ向けて、放課後の体育館には真剣な表情で練習に取り組む4～6年生48人の姿があります。リーダーの三浦明日香さん(6年)は「毎日の練習で少しずつうまくなってきています。県大会ではみんなの息を合わせ、指揮をきっちりと見て金賞を目指します」と力強く意気込みを話していました。



指揮に集中し、真剣な表情で練習に取り組む児童たち



子どもたちは潮だまりの小魚やカニを夢中で捕まえた

磯の生きもの観察で歓声響く

たのはたっ子わんぱくランド「磯の生きもの観察会」は7月17日、平井賀海岸で開催され、親子連れ10人が小魚やカニなどを捕まえて観察しました。潮だまりに生き物を見つけるたびに、子どもたちは大きな歓声を上げていました。きょうだいで参加した佐々木綾音さん(小3)と大翔君(小1)は「カニや魚を捕まえて楽しかったです。ウニに初めて触りました。また来たいです」と瞳を輝かせていました。捕まえた生き物は観察後、優しく海に帰してあげました。

7月1日現在()は前月比

(6月22日～7月20日)

人口	3,985人(+6)	火災の【今月】	0件
男	1,949人(±0)	発生件数【今年】	3件
女	2,036人(+6)	無火災の連続記録	
世帯	1,441世帯(+2)	(7月20日現在)	44日

「夏の番屋サッパ祭り」を開催します

体験村たのはた・ネットワークと机自治会などが中心となって「夏の番屋サッパ祭り」を開催します。「サッパ船アドベンチャーズ」の定期運航や「海の生き物ふれあいコーナー」など楽しいイベントがいっぱいです。ご家族そろってご来場ください。

- ◆開催期間…8月13日(金)～16日(月)
- ◆出航時間…午前9時、10時30分、午後1時、2時30分
- ◆発着場所…机漁港(受け付けは漁師体験番屋)
- ◆その他…当日申し込み可能です。
波や風などの状況により中止する場合があります
- ◆予約・問い合わせ先…NPO法人体験村・たのはたネットワーク(☎37-1211)



産直で使える買い物券販売

宮古地方産直連絡会では、宮古地方の産直施設で使用できるお得な「お買い物券」を販売します。1,800円分(600円×3枚)のお買い物券を1,500円で購入できますので、ご利用ください。

- ◆販売期間…8月1日(日)～31日(火)
- ◆販売・利用可能場所…産直プラザ思惟大橋、産直プラザ尾肝要(以上村内)、シートピアなど、道の駅たろう、ひきめの里直売所、ミニ産直、道の駅やまびこ館(以上宮古市)、道の駅やまだ、よっておでんせ市、夕市の会、びはん産直おげえんせ、おあげんせ(以上山田町)、よってけ市場、道の駅いわいずみ(以上岩泉町)
- ◆利用期間…8月1日(日)～12月26日(日)
- ◆問い合わせ先…宮古地方産直連絡会事務局(沿岸広域振興局農林部内 ☎0193-64-2214)

自衛官の採用試験を実施

- ◆種目・受験資格…
 - ①航空学生…21歳未満で高校卒業以上または卒業見込みの男女
 - ②一般曹候補生…18歳以上27歳未満の男女
 - ③自衛官候補生…18歳以上27歳未満の男女
- ◆申込期限…9月10日(金)
- ◆試験日・場所…
 - ①9月23日(木)・山田町
 - ②9月18日(土)・宮古市
 - ③9月26日(日)～29日(水)・滝沢村
- ◆問い合わせ先…自衛隊宮古地域事務所(☎0193-63-3881)

三鉄ダイヤ一部変更

8月15日の宮古夏まつり花火大会に合わせ、三陸鉄道の時刻を一部変更します。

【変更前】 宮古21:07→小本21:37→島越21:46→田野畑21:52→普代22:02

【変更後】 宮古21:30→小本22:03→島越22:12→田野畑22:15→普代22:25

◆問い合わせ先…三陸鉄道(株)(☎0193-62-8900)

土地の立入調査に協力を

県では、急傾斜地や沢などで皆さんに被害が生じる恐れのある危険区域を設定するために、土砂災害防止法に基づいた現地調査を実施します。土地に立ち入って調査することになりますので、ご協力をお願いします。

- ◆調査期間…8月9日(月)～10月29日(金)
- ◆調査箇所…村内の危険箇所
- ◆調査会社…(株)ニュージェック
- ◆問い合わせ先…県沿岸広域振興局岩泉土木センター河川港湾課(☎22-3116)

インターネットセミナー開催

シニアのためのインターネットセミナーを開催します。「インターネットって何？」やネット活用法などを紹介します。

- ◆日時…8月24日(火)
午前10時30分～正午
- ◆場所…役場第1会議室
- ◆定員…10人
- ◆受講料…無料
- ◆持ち物…筆記用具
- ◆その他…座学形式で行い、パソコンの操作はありません
- ◆申し込み・問い合わせ先…(有)ホロニックシステムズ(☎0193-77-3233)

8月の無料法律相談

- ◆期日…8月5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)
- ◆時間…午前10時～午後3時
- ◆場所…宮古市役所
- ◆申し込み…宮古市市民相談室(☎0193-62-2111)

お知らせ

村からのお知らせ

出稼ぎ者の健康診断を実施

出稼ぎ者の健康診断を実施します。お盆で帰省する人は、ぜひ受診してください。

- ◆期日… 8月17日(火)
- ◆受付時間… 午前11時～11時30分
- ◆場所… 国保田野畑村診療所
- ◆対象… 出稼ぎ手帳の所持者
- ◆持ち物… 健康保険証
- ◆受診料… 自己負担となります
※ 8,920円までは助成します
- ◆申込期限… 8月16日(月)
※当日の申し込みは受け付けません
- ◆申し込み・問い合わせ先… 生活福祉課(☎34-2114 内線25)

花火などの取り扱いに注意

花火を楽しむ季節がやってきました。花火は、誤った遊び方をするとやけどや火災につながり、とても危険です。遊ぶときは水バケツを準備しましょう。

仏壇の線香やろうそくは少しの振動で倒れ、火災の原因となる危険があります。ろうそく立てなどは安定した物を使用してください。また、墓参りで線香やろうそくを使用するときは、その場を離れず、火が消えてから帰るようにしてください。

◆花火遊びの注意…

- ①人や家に向けない
 - ②燃えやすいもののそばで遊ばない
 - ③消火用の水を用意する
 - ④大人と一緒に遊ぶ
 - ⑤筒物花火は、途中で火が消えても中をのぞかない
- ◆問い合わせ先… 消防田野畑分署(☎34-2100)

森林の伐採には届け出を

森林の伐採には届け出が必要なおことをご存じですか？ 森林は、所有している人の資産であるばかりでなく、水を蓄えたり地球温暖化防止などの役割を果たしている、地域社会にとって重要な資源です。大切な森林を違法な伐採や無秩序な開発から守るため、伐採届け出が法律で定められています。森林を伐採するときは、30日前までに忘れずに届け出てください。

- ◆対象になる森林… 保安林と保全施設地区を除く山林。樹種や面積、目的を問わず届け出が必要です
- ◆自分で伐採する場合… 森林所有者(本人)の届け出
- ◆業者に伐採を依頼する場合… 森林所有者(本人)と伐採業者の連名で届け出
- ◆届け出時期… 伐採を始める90日から30日前まで
- ◆届け出・問い合わせ先… 産業振興課(☎34-2111 内線43)

児童扶養手当の支給を拡大

これまで、児童扶養手当の支給対象は母子家庭の養育者でした。8月1日からこの制度を拡大し、父子家庭の養育者も対象にします(所得により、一部または全部が支給停止になる場合があります)。受給には申請が必要です。該当する人は生活福祉課に問い合わせてください。

- ◆申請期限… 11月30日(火)
※期限後も随時受け付けますが、8月分からの支給を受けるには11月30日までの申請が必要です
- ◆問い合わせ先… 生活福祉課(☎34-2114 内線23)

その他のお知らせ

村内の企業説明会を開催

村雇用創造推進協議会では、村内求職者や就労希望者、Uターン希望者などを対象に合同企業説明会を開催します。

- ◆日時… 8月12日(休)
午後1時～3時
- ◆場所… アズビオホール
- ◆参加企業… 村内企業など
- ◆内容… 参加企業の説明など
- ◆問い合わせ先… 村雇用創造推進協議会(☎34-2116)

お得な三鉄切符のご利用を

三陸鉄道では、通常の乗車料金よりお得な切符を販売しています。夏休みなどを利用して、三陸沿線の旅に出掛けてみませんか。



1日フリー乗車券

- ◆内容… 三陸鉄道各駅で1日限り乗り降りが自由
- ◆利用可能日… 8月1～15日、21～22日、28～29日、9月以降は日曜・祝日のみ
- ◆乗車料金… 北リアス線 2,000円、南リアス線 1,100円

3人以上で半額切符

- ◆内容… 3人以上で同一区間を利用する場合、運賃が半額
- ◆利用条件… 乗車の3日前までに申し込んでください。乗車券は三陸鉄道の最寄り駅での購入に限ります

共通事項

- ◆発売場所… 田野畑駅、島越駅など最寄りの有人駅
- ◆申し込み・問い合わせ先… 三陸鉄道株(☎0193-62-8900)

はまなす 掲 示 板

はまなす号巡回カレンダー

期間：8月25日(水)～27日(金)

◆はまぎくコース（机・北山・羅賀方面）

月 日	場 所	時 間
8月25日 (水)	机保育所	11:00～11:20
	北山地区総合センター	11:30～11:50
	生活体験館	12:20～12:50
	平井賀郵便局付近	13:00～13:20

◆たんぼぼコース（島越・浜岩泉方面）

月 日	場 所	時 間
8月25日 (水)	島越駅	9:20～9:40
	島越児童館	10:00～10:20
26日 (木)	望洋館付近	10:20～10:40
	佐藤進氏宅付近	10:50～11:10

◆おきなくさコース（沼袋・甲地方面）

月 日	場 所	時 間
8月27日 (金)	沼袋保育所	10:50～11:10
	尾肝要公民館	11:20～11:40
	甲地公民館	12:00～12:30

カルテット

鬼塚 忠 著

父親のリストラをきっかけに、バラバラになっていく永江家。長男は家族のきずなを取り戻そうと、家族4人の演奏会を提案する。心温まる涙と感動の物語。



◆問い合わせ先…社会教育課 (☎ 34-2226)

炎天

吉村 昭 著

俳句が大好きで、熱心に句作に励んでいた著者。その句は骨太で人間味あふれるものが多い。著者の還暦祝いの句集に、その後の句会の作品を補遺の形で掲載。



ニッポンの美しい自然と「四字熟語」 環境デザイン研究所 編

自然にまつわる四字熟語読本。日本の美しい風景写真100点を精選し、自然にかかわる風土、環境、空間、季節、歳月、動植物、鉱物など100語を収録。



新着図書 ご案内

神様のカルテ

夏川 草介 著

病院に勤務する内科医の栗原。一般診療から救急医療までをこなす地域医療の現実は厳しい。それでも仕事を続けるのは…。地方病院を舞台にした命の物語。



みんなの ひろば

田野畑村の新緑の美しさに感動——。新緑の中にオレンジ色のヤマツツジ、サクラソウの群落、チョウセンアカシジミにヒメボタル…。自然の素晴らしさに感動しています。大切に守ってほしいと思います。

ペンネーム「旅人」さん

春から夏にかけて、村内のいろいろなところで感動だったんですね。これからの季節、村のどんな様子が旅人さんの心に響くでしょうか。季節を感じられるよう、心にゆとりを持って生活したいですね。(広報)

◆あて先・問い合わせ先…
〒028-8407
田野畑村田野畑143-1
田野畑村役場政策推進課
(☎ 34-2111 内線64)

広報クイズの答えと合わせて、広報の感想や日ごろの出来事、イラストなどをはがきに書いて送ってください。スペースが許す限り、ここで紹介したいと思えます。

文芸 今月の句

田野畑川柳会6月句会
宿題「優しい」より

花の種優しい気持ちを植えつける

ヒメ

ちよつとした優しい言葉に母ほろり

デコ

いのちみな優しい雨を待っている

大貴

子にたくす優しさひとつ願ってる

利志秋

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

1135万1,149円 (7月20日現在)

260件 (村内73件、県内92件、県外95件)

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課 (☎34-2111 内線15) までご連絡ください。

広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて、役場政策推進課(8月20日まで)にお送りください。正解者の中から抽選で5名様にプレゼントが当たります。

Q1 新規就農目指し、研修する人への支援金は月額何円?
A) 80,000円
B) 30,000円

Q2 10月4日に始まる新しい戸籍事務。何で処理する?
A) 手作業
B) コンピューター

Q3 7月11日の参院選。村の投票率は前回と比べて?
A) 1.58ポイント下回った
B) 1.58ポイント上回った

前号の正解

Q1→B、Q2→A、Q3→B

当選者(敬称略)

牧原喜孝(大芦)、熊谷正初(猿山)、熊谷タマ(花巻市)、中村志会之助(埼玉県)、旅人(ペンネーム)

役立ちカレンダー

期間：8月2日(月)～8月31日(火)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
8月2日(月)	固定資産税2期・国保税2期納期限			税務課(内線32・33)
	介護保険料2期・後期高齢者医療保険料1期納期限			生活福祉課(内線22・24)
3日(火)		机防災センター、浜岩泉農業会館	6:30～8:30	健康推進課
4日(水)	胃がん・大腸がん検診	農村環境改善センター		
5日(木)		黎明館		
6日(金)		明戸さかなセンター		
7日(土)	早稲田大学・田野畑村交流50周年記念式典・祝賀会	アズビィホール	14:00～17:30	社会教育課
12日(木)	合同企業説明会	アズビィホール	13:00～15:00	村雇用創造推進協議会(☎34-2116)
15日(日)	第49回成人式	アズビィホールほか	9:00～	社会教育課
17日(火)	出稼ぎ者健康診断	診療所	11:00～12:00	生活福祉課(内線25)
	スポーツ交流会	アズビィ体育館	19:00～21:00	社会教育課
18日(水)	幼児健診	健診センター	13:00～15:30	健康推進課
22日(日)	家庭教育学級「親子ふれあい広場」	アズビィ体育館	9:30～11:00	社会教育課
23日(月)	定期健康相談	保健センター	10:00～11:30	健康推進課
24日(火)	戦没者追悼式	アズビィホール	10:00～11:00	生活福祉課(内線25)
29日(日)	村民マレットゴルフ大会	マレットゴルフ場	8:10～14:00	社会教育課
31日(火)	村民税2期・国保税3期納期限			税務課(内線32・33)
	介護保険料3期・後期高齢者医療保険料2期納期限			生活福祉課(内線22・24)

役場☎34-2111 / 総務学校教育課・社会教育課☎34-2226 / 診療所☎33-3101 / 健康推進課☎33-3102

おめでた おくやみ

〔平成22年6月届け出分〕

(一部敬称略)

□生まれた赤ちゃん

小松山愛心(あみ)ちゃん

=裕司・望=田野畑

北田 汐野(しの)ちゃん

=智巳・由希子=北山

八角 梨央(りお)ちゃん

=眞樹・夏美=島越

早野 海音(みおん)ちゃん

=龍一・睦=菅窪

藤島 昊大(こうた)くん

=淳一・真理=沼袋

工藤 悠(ゆう)くん

=和彦・由美子=島越

♡ご結婚おめでとう

山崎 喬詔 田野畑

主賓 恵莉 盛岡市 > 田野畑

■ご冥福をお祈りいたします

竹下 正志(76) 羅賀

佐々木 清次郎(88) 巢合

畠山 タミ(75) 巢合

鍛冶屋敷哲五郎(79) 真木沢

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出てください

いつも「広報たのはた」の送付ありがとうございます。6月号から、これまでの広報と全く違った印象を受けました。理由を考えてみると、すべての人物写真の笑顔が素晴らしいことに気付きました。写真の良い顔と悪い顔の違いは、撮影する人の人柄が反映されるのはもちろんですが、プロの写真家に言わせると、10分の1秒の違いで表情は全く違ってしてしまうということです。7月号もGoodです。次号を楽しみにしています。

大村一彦さん(東京都)

ありがとうございます。いつも良い表情を撮影しようと思っはいますが、実際はなかなかうまくいかず…。これからも頑張ろうと思います!(広報)

7月4日、東京で「在京田野畑村ふるさと会の総会・懇親会」が開催されました。村からも村長さんをはじめ、係の方の出席をいただきました。会員も大勢出席いただき、この景気低迷時に、例年よりにぎやかな会になりました。次回もこの雰囲気で開催されることを楽しみに閉会しました。

中村志会之助さん(埼玉県)

総会・懇親会の開催、おめでとうございます。会場では広報もお配りいただき、感謝感謝です。本紙18ページの様子に掲載させていただきました。出席した職員から話を聞きましたが、楽しい会になったようですね。来年はわたしも、取材を兼ねて参加してみようかな…。(広報)

★仕事は？

宮古市の後藤医院で事務をしています。3年目になりますが、患者さんが多くて毎日バタバタ…。でも、患者さんに覚えてもらって声を掛けられると、とてもうれしいです。通勤では毎日、三陸鉄道を利用しています。

★休日は何をしていますか？

家でのおんびり音楽やDVDを鑑賞しているか、久慈や盛岡に出掛けることが多いです。

★理想の男性のタイプは？

一緒にいて安心できる人。30歳くらいまでに結婚できればいいなあ…。

★今後、挑戦したいことは？

まずは仕事を頑張りたいです。東京にいる友達のところにも遊びに行きたいですね。

★最後に一言お願いします！

村に戻ってきて3年目。同世代の人が村内に少なくてチョット寂しいです。牛乳まつりでは尾肝要地区のテントで焼きそばを売っているの、ぜひ買いにきてくださいね。



ともこ
向川原 智子さん (22) =尾肝要=



わが家の
アイドル



ひなの
佐藤 陽菜乃ちゃん (1歳5カ月)
父・正教さん、母・美紀子さん=西和野=

お母さんからのひとこと

すべり台とトマトが大好き。とても明るいいたずらっ子です。最近大きな病気にかかり心配しました。健康で優しい子に育ってくれたら良いですね。

編集ごぼれ話

快く取材に協力していただいた皆さん、そして広報を読んでいたってくださる皆さん、今月も無事に発行することができました。本当にいつもありがとうございます。▼全国各地でゲリラ豪雨の被害が出ています。尊い命や貴重な財産が奪われ、農作物にも大きな被害。村内では7月8日にひょうが降りましたね。デントコーンが倒れたり、ビニールハウスに穴が開くといった被害が出ています。被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げます。▼いよいよ梅雨明け。と同時に毎日暑い暑い…。汗っかきのわたしは、仕事でも寝ているときも汗びっしょり。こんなに汗をかいているのに、やせないから不思議です(汗) ▼就農して3年目を迎えた佐々木大樹さん。実は2年前にも取材したことがあります。その時も今回も農業に対する熱い思いを語ってくれました。いろいろな試行錯誤を繰り返しながら農業に真剣に向き合う佐々木さん。日焼けした笑顔が、とても格好いいと感じました。(政策推進課 佐々木和也)